

留 学 報 告 書

記入日:2014 年 3 月 31 日



所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科フランス文学専攻
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: リール第三大学 現地言語: Université Charles-de-Gaulle Lille3
留学期間	2013 年 9 月～2014 年 2 月
留学した時の学年	3 年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3 年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	☒ 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2014 年 2 月 20 日
明治大学卒業予定年	2015 年 3 月
留 学 先 大 学 について	
形態	☐ 国立 ☐ 公立 ☒ 私立 ☐ その他
学年暦	1 学期:9 月中旬～1 月下旬 2 学期:2 月上旬～6 月中旬
学生数	23,000 人
創立年	
特徴	大学構内に映画館がある。

留学費用項目	現地通貨(ユーロ)	円	備考
授業料	2,140€	301,000 円	
宿舍費	2,400€	338,000 円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費	1,420€	200,000 円	
雑費	5,374€	757,000 円	日仏文化協会の手数料が主
その他		600,000 円	生活費
合計	15,600€	2,196,000 円	留学当初は 2014 年 6 月まで留学予定だったため、2 学期分の留学費用を払ってしまった。

渡航関連	
渡航経路: 成田 ⇄ パリ	
渡航費用	
チケットの種類	エコノミー
往路	
復路	
合計	200,000 円
渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。	
日本航空	
取得したビザについて教えてください。	
ビザの種類: 学生ビザ	
ビザ取得方法: 日仏文化協会にて	
その他渡航やビザ取得に関してアドバイスがあれば教えてください。	
滞在形態関連	
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍など)	
学生寮	
2) 部屋の形態	
☒ 個室 OR ☐ 相部屋(同居人数)	
3) 住居を探した方法:	
日仏文化協会	
4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
私が住んでいた Lille Triolo 寮は設備も充実していて、清潔で素晴らしかった。	
現地情報	
1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?	
☐ 利用する機会が無かった	
☒ 利用した:	
2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
日仏文化協会の現地スタッフ	
3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
日仏文化協会の現地スタッフや友人から聞いた。比較的治安は良かったが、夜は一人で歩かないことを気を付けた。	
4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地で利用はいかがでしたか。	
(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
寮のインターネットは時々不安定。大学やマクドナルドでは wifi 接続可能。	
5) 現地で資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。また、クレジットカードも併用していた。	
6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。	
日本食、洗濯ネット、洗濯物干し、日本語の参考書など。基本的に現地で調達できないものはほとんどないが、100円均一などで事前にそろえておく方が良いと感じた。	
進路について	
1) 進路	
☐ 就職 ☒ 進学 ☐ 未定 ☐ その他:	
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など	

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
20 単位	☒ 16 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Litterature	フランス文学
科目設置学部・研究科	
履修期間	9 月中旬～1 月下旬
単位数	2
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式
授業時間数	1週間に 2 時間分が 1 回
担当教授	Yannis Cathelot
授業内容	16～18 世紀後半までのフランス文学作品や作家をみた。毎回資料が配布され、絵画や映画などを鑑賞しながら理解を深めた。
試験・課題など	毎回の課題は特になし。テストは 1 学期に勉強した範囲全てだったので暗記する量が多く、大変だった。
感想を自由記入	先生が非常に優しく、毎回生徒からの質問に細かく答えてくださって楽しい講義だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Projet culturel	文化理解
科目設置学部・研究科	
履修期間	9 月中旬～1 月下旬
単位数	2
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	プレゼンテーション
授業時間数	1週間に 2 時間分が 1 回
担当教授	Jean-Noel Jego
授業内容	フランス、リールの街の紹介と、興味のあるフランス政治、新聞記事や雑誌の記事で気になったことを発表。
試験・課題など	上記 3 回のプレゼン発表が点数となるため、テストはなし。
感想を自由記入	パワーポイントを作り、自分の意見をフランス語で発言することが難しかったが、フランス人の友人に手伝ってもらい、乗り越えられた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Production écrite		エクリチュール
科目設置学部・研究科		
履修期間	9月中旬～1月下旬	
単位数	4	
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義を聴き、文章作成	
授業時間数	1週間に3時間分が1回	
担当教授	Jean-Noel Jego	
授業内容	お詫び文や、友人への手紙などの文章を作成し、添削してもらう。	
試験・課題など	毎回宿題があった。試験は、2つの文章作成。	
感想を自由記入	フランス語を毎回細かく直してもらえたため良かった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Mediatheque		メディアテック
科目設置学部・研究科		
履修期間	9月中旬～1月下旬	
単位数	2	
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	PC教室にて	
授業時間数	1週間に1時間30分が1回	
担当教授	Amer	
授業内容	PC教室でフランス語の文法の問題や活用問題をひたすら解く。	
試験・課題など	試験・課題はなし。	
感想を自由記入	わからないことがあったら、すぐに先生に聞ける環境だったのでやりやすかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Reception de l'oral		オーラル
科目設置学部・研究科		
履修期間	9月中旬～1月下旬	
単位数	4	
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式	
授業時間数	1週間に3時間分が1回	
担当教授	Celine Beaugrand	
授業内容	学校から配布された教科書を使い、意見を発言したり、文法の勉強。	
試験・課題など	毎回宿題があった。試験は、読解問題。	
感想を自由記入		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Production orale et interaction		アンテラクション
科目設置学部・研究科		
履修期間	9月中旬～1月下旬	
単位数	4	
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式	
授業時間数	1週間に5時間分が1回	
担当教授	Jean-Noel Jego	
授業内容	フランスのニュース番組の聞き取りと意見発言	
試験・課題など	毎回の課題はなし。テストは、フランスのニュース番組 TF1 から2つのニュースの聞き取り。	
感想を自由記入	スペイン・イタリア系の学生は聞き取りが得意で驚いた。テストでは、各3回程聞き取ることができる。	

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	フランス留学を決意する。 3月日仏文化会館で留学の申し込みを行った。
4月～7月	7月にビザの取得。
8月～9月	8月は100均などで日用雑貨などを買い揃え準備。 9月フランスへ出発。
10月～12月	10月前半は銀行口座を開いたり、プリペイド携帯や、生活必需品を買い揃えた。 この頃にはだんだんフランスの生活には慣れてきた。
2014年 1月～3月	1月後半に期末試験を控えていたため勉強。 試験が終わり、2月半ばまでバカンス期間。 3月就職活動の為日本帰国。
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	昔からの夢だったからです。語学力向上のため、フランス文化を肌で感じてみたいと思いました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学前から自ら進んで検定を取るなどの準備はして損はないと思います。私は初めての一人暮らしだったため、母から日本料理を少し教わりました。
この留学先を選んだ理由	私はクラシックバレエを習っているため、街にオペラ座があり、常にバレエに触れられる場所に留学したかったので、リールを選びました。パリにももちろんオペラ座はありますが、観光客が多く、英語も多く飛び交っているため避けました。また、私の選んだ大学には構内に映画館があったので、楽しそうだなと思ったのも一つの理由です。
大学・学生の雰囲気	大学は清潔感があって綺麗でした。学食も安く、大学周辺にはケバブ屋さんが何件あるので、昼食には困りません。学生も明るく優しいと感じました。
寮の雰囲気	寮では頻繁にソワレなどが開かれていました。キッチンも共同だったのですが、毎日色々な人と交流でき、友達が増えたので良かったです。ご飯後にはゲームや映画鑑賞などをして楽しみました。
交友関係	私が留学していた大学には日本語学科があり、日本に興味を持っている学生が多かったので週に一度日仏交流サークルのようなものがありました。そのため、友人はすぐに作ることができました。その後はピザパーティーをしたり、日本食を披露したり楽しい留学生生活を過ごしました。
学習内容・勉強について	クラスメイトの発言力に初めは圧倒されましたが、先生が質問を振ってくれたのでどんどんクラスに馴染めるようになりました。授業は前後左右の生徒と意見交換し、発表するという機会が多かったです。
課題・試験について	課題は適量だったと思います。試験勉強は大変で、友達と朝まで勉強をした日もありました。寮の共有スペースで勉強していると、いろいろな友達がフランス語を教えるに来てくれて、楽しく勉強できました。
大学外の活動について	日本のアイドル好きな友達とダンスをしたり、TGV や高速バスを利用して旅行に行きました。
ある平日のスケジュール	9:00 起床 10:00～12:30 授業 12:30～13:30 昼食 13:30～16:00 授業 17:00～21:30 買い物や食事 22:00～23:30 勉強 25:00 就寝
ある休日のスケジュール	11:00 起床 12:00～19:00 友達の家に行ったり、買い物をしたり、映画をみたり 20:00～寮の人たちとパーティー
留学を志す人へ	私は今しかできない留学を思い切り楽しむことを第一に留学していました。そのため、いくら宿題が多い日でも必ず自分の好きなことをする時間は作っていましたし、旅行は何回行ったか数えきれない位しました。生活にメリハリをつけることで自然と勉強意識も高まるし、重要なことだと感じます。大変なことたくさんあるとは思いますが、息抜きしつつ頑張ってください。